



公益社団法人 埼玉県看護協会

# さいたま Nursing



藤まつり（提供：春日部市）

No.131 2022.4.25

## 特集1 ともに、つくる、「看護」

先輩・後輩が過ごした一年を振り返る～コロナ禍の新入職～ 4~5

## 特集2 ともに、つくる、「看護」

支部再編～地域包括ケア体制の強化～ 6~7

✿ ごあいさつ	2
✿ 令和4年度 研修のトピックス	3
✿ 3.11メモリアル企画報告	3
✿ お知らせ	8

会員数 25,869名 (2022.02.28現在)

保健師

427名

助産師

959名

看護師

23,870名

准看護師

613名

埼玉県看護協会ホームページ  
<https://www.nurse-saitama.jp>



## ごあいさつ

公益社団法人埼玉県看護協会

専務理事 澤登 智子



平素より会員の皆さんには協会活動に対するご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

COVID-19の変異株は次々と出現し、未だ人々の暮らしに大きく影響を及ぼしています。

コロナ対応では多くの看護職の皆さんに多大なる貢献を頂いておりますことに、心より感謝申しあげます。

国内で第6波に見舞われ始めた今年1月に、沖縄県内はこれまでにない感染の急拡大が起き医療逼迫をきました。日本看護協会は、沖縄県及び国からの要請を受け、都道府県看護協会に看護職派遣要請を発出しました。これを受け、本会からは2名の看護師を派遣し、1月30日～2月11日の2週間ホテル療養支援に協力しました。

今後も予測を超えた感染拡大から看護職の応援が求められる可能性が考えられます。本会はコロナ禍での人材確保対策強化のため、昨年度から「新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業」を日本看護協会から受託し、ナースセンターが中心となって推進しています。

本会の重点事業の一つ「地域包括ケアを支えるための看護提供体制の推進」は今年度も掲げています。地域包括ケアの推進には地域の行政はじめ関係機関との連携が欠かせません。その中でも特に看護職間の連携強化に着目して検討を進めたいと考えています。看護職一人ひとりが自施設内に留まらず近隣地域の看護職と連携することは今後益々求められます。各地域の中で連携を進めるための課題として、本会の地区支部の構成が挙げられます。このことについては、かねてから一部の会員より埼玉県二次医療圏にあわせて変更できないかといった意見が届いていた経緯もあり、支部再編の実現に向けてすでに準備を開始しています。これは令和6年度第8次医療計画・地域医療構想に向か、本会から新たな看護政策を働きかけていくためにも重要なことだと思います。そこで、令和5年4月1日には地区支部を埼玉県二次医療圏にあわせ、新たな9つの支部体制に変更する予定です。この再編作業にあたり支部活動に混乱が生じないよう、地区理事にもご協力を仰いで進めていきます。

昨年度の研修事業においては、新システム「マナブル」を導入しました。当初は使いにくい点もありご不便をおかけしたかと思いますが、この1年間に効率的で使いやすくなるよう、教育部においてバージョンアップを繰り返してきました。今後もさらに利用しやすくなるよう改善に取り組んでいきたいと思います。

最後に、令和4年度総会の総会要綱の編集方法についてお伝えします。今回からできるだけページ数を削減し、読みやすい要綱となるようリニューアルします。お手元に届きましたらご確認いただけますようお願いします。本会の活動内容がよりご理解いただけるものになっていれば幸いです。

今年度も、会員の皆さまの看護への学びを応援し、よりよい看護提供体制につなげるための本会の役割を追及していくたいと思いますので、ご支援・ご協力を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

# 2022(令和4)年度 研修申し込みスタート

多様化する地域住民のヘルスケアニーズに応えるために、看護職のキャリア開発を支援する研修をご用意しています。どのような社会情勢であっても学びを止めず、会員の皆さまのご期待に応えることができるよう準備しております。

詳しくはタブロイド版「2022年度 教育計画」をご確認いただき、マナブルよりお申込みください。

<https://nurse-saitama.manaable.com/>



## 2022年度教育計画

継続教育：一般研修	全149コース New! 感染症対応研修「地域・在宅で活かせる感染管理Ⅰ・Ⅱ」	
認定看護管理者 教育課程	● ファーストレベル 11/30～1/26 ● セカンドレベル 5/25～7/29 ● サードレベル 8/25～10/27 ※応募期間は本会HPに掲載	
委員会企画研修	● 保健師職能委員会 ● 看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ	● 助産師職能委員会 ● 就業環境改善推進委員会
その他	● 第30回 埼玉看護研究学会 12/3 ● ネクストキャリア研修 ● 介護施設従事者研修	● 第16回 埼玉医療安全大会 11/5 ● 心の健康づくり支援研修

## 3.11メモリアル企画

災害看護対策委員 田口 多美子

テーマを「いのちをつなぐ備えと暮らしへ過去の教訓から～」とし、企業と医療の現場それぞれの災害への取り組みについて講演をいただき、災害への備えを考え、今後の支援活動に活かす情報提供の場としました。

山崎製パンでは、生産部門と物流部門が一体化していることが強みであり、BCPが確立され社員への浸透が図られている様子がうかがえました。さらに、社会的使命を明確にするため災害時の行動指針は「経営理念・方針」に示されているということでした。

DMATでご活躍されている坪井医師（さいたま市民医療センター）は、災害の備えとして平素からの情報収集の必要性について強調されていました。災害医療コーディネーターとして活動された経験から、保健所を支える支援、被災した方々のサポートは「被災した方々に負荷がかからない取り組みが大事」という言葉が印象に残りました。

地震大国でもある日本において、被災地での看護活動の必要性は高く、「被災者のために看護活動をしたい！」という気持ちだけでは成り立たないのが現状です。災害現場において迅速かつ適切に看護活動を行えるよう、災害看護に関する研修を企画し、会員の方々と共に学び続けたいと思います。

—あの日を忘れない—

仙台工場からの直接配送①



避難所への緊急食糧の配達を担当するため、全国から集結したセールスドライバー  
社会に貢献することの意義を一人一人が身を持って体験

25

山崎製パン株式会社 総務部長 伊藤慎一氏

### 災害支援で学んだこと

- ・災害支援とは被災した地域や人をサポートすること
- ・支援より支援の方が大変
  - ・起こりうる災害を想定して病院が災害時に対応できる能力（設備、スタッフの教育など）をつけることが大事
  - ・平時から断らない救急医療を展開できることも大事
- ・普段から災害時に関わる組織との情報共有し、顔の見える関係を作っていくことが大事
- ・DMATだけ、病院のスタッフだけではなく、地域で災害について取り組んでいくことが災害時に役立つ

さいたま市民医療センター救急総合診療科  
医師 坪井謙氏

- 「災害支援ナース」の登録には、研修「災害支援ナースの第一歩（6/21・6/22）」、「災害支援ナース養成研修（8/1）」受講、地域防災訓練の参加とレポート提出が必要です。

特

集

先輩

後輩

ともに、つくる、「看護」

# が過ごした一年を

～コロナ禍の新入職～



埼玉県立がんセンター（伊奈町）

令和  
3年度  
入職

金城 茉愛さん

Q. 入職からの一年を振り返っていかがでしたか

A. 学生時代は病院実習が少なく、学内実習で補っていました。入職当初は病院の雰囲気にもなかなか慣れず、患者さんの対応がとても難しいと感じました。先輩方から現場で直接ご指導いただく時には、経験・技術・知識を確実に吸収できるように意識しています。

Q. ご自分で“成長した！”と感じることをお聞かせください

A. 複数の患者さんを受け持ちはじめた際に多重課題で悩んだことがあります。時間内に業務が終わらざるにいたため先輩に相談しました。アドバイスとして「一日のスケジュールを組み立てると良い」という言葉をいただき、実践してみると、受け持つ際にも余裕ができました。今でも悩むことはありますが、先輩方に教わりながら少しずつ前に進んでいるのではないかと思っています。

Q. あなたを支えているのはどんなことですか

A. 新しい看護技術を教わった時、先輩から「次やるときに不安だったらまた聞いてね」と声をかけていただいたことがあります。そのことばが不安や心配を取り除いてくれたように感じています。先輩、師長さんからは毎月、振り返りシートにコメントをいただくのですが、その時いただいたことばが支えになっています。

また、同期との交流も私を支えてくれています。同じ時期に同じことを悩んでいたり、失敗をみんなで共有したりなど、仕事を続けていく中で励みになっています。

先輩  
看護師

増渕 裕美さん

Q. コロナ禍で新人を迎えることについてお聞かせください

A. 令和3年度の新人さんは病院実習の経験が少ない状況でした。その不安を少しでも軽くするためにイキイキと看護ができる環境を作りたいと考えていました。コミュニケーションをとるうえでは、アイメッセージによる発信を意識して、常に笑顔で接するようにしました。

Q. 令和4年度の新人教育についてお聞かせください

A. 昨年度、看護師長より個性を考慮したサポートの重要性について示唆がありました。この学びを活かし、個性や長所を伸ばせるように支援したいと考えています。コロナ禍により集合研修は減りましたが、早い時期からOJTの指導を行うことで技術の習得に繋がっていると感じています。同時に、職場環境にも馴染みやすくなっているようで、実習が少なかった部分をカバーできているように思います。

Q. 新たに看護師として働き始める皆さんへメッセージをお願いします

A. 看護師国家試験合格おめでとうございます。私も初めて看護師として働いたときは不安と期待で胸がいっぱいだったことを今でも覚えています。看護の仕事は辛いこともあります、嬉しく感じることがたくさんあります。「看護師になってよかったです」そう思ってもらえるよう、先輩看護師として皆さんをサポートしていきたいと思います。

高橋師長  
Message

“考える”ことのできる看護師になってほしいと思っています。これからも、元気いっぱいの笑顔で頑張ってください！



# 振り返る

2020年の年明けからCOVID-19は瞬く間に世界に拡がりました。マスクをつけることが必須となり、他者との間に距離を置き、食事は黙食となりました。気持ちの交流や情報交換に欠かせなかった気軽な会話も制限されています。

このような社会情勢の中で昨年度の新人さんはどのように一年を過ごしたのか、見守る先輩職員はどのように支えたのかについてお話を伺いました。



令和  
3年度  
入職

## 村上 拓也 さん

**Q.** 入職からの一年を振り返っていかがでしたか

**A.** 環境の変化が激しく、気持ちは頑張ろうと思っていても身体がついていかないことがありました。同期や先輩と仲を深める、あるいは、気晴らしをしようにも制約が多いのがストレスです。環境や自分のスキルなどに葛藤がありましたが、家族や友人に相談しながらなんとか適応してきたように思います。

**Q.** ご自身で“成長した！”と感じることをお聞かせください

**A.** 学生時代の実習が十分ではなく、患者さんとのコミュニケーションに不安がありました。初めの頃は大変でしたが、先輩のアドバイスを受けて疾患の勉強をし、患者さんに当てはめて考え、症状に合わせて看護するなどの経験を積むことで、アセスメントしながら対応できるようになってきました。わからない点や不安な点を相談できるようになったことも成長といえるのではないかと思います。

**Q.** 今年の新入職者の皆さんへひとことお願いします

**A.** 自分の興味・関心や限界などを知っておくと無理をしないで頑張ることができます。ともに成長していくように、より良い看護ができるように、一緒に頑張りましょう！

## 埼玉石心会病院（狭山市）

先輩  
看護師

### 伊東 由実子 さん

**Q.** コロナ禍で新人を迎えることについてお聞かせください

**A.** 自分の母校や実習にみえていた看護大学のホームページなどを拝見すると、コロナ禍であっても学内実習の充実化など、学校教育の現場でも大変工夫されていることが見て取れました。新人さんたちに不安はあるとは思いますが、前向きに取り組むその姿に「一緒に頑張ろう！」という気持ちが強くなっています。

**Q.** 令和4年度の新人教育についてお聞かせください

**A.** 昨年度同様、自部署において勉強会を開催する予定です。実施にあたっては、昨年入職した2名の意見を取り入れ改善を行いました。また、看護大学や看護学校の教員の方々からコロナ禍で学んだ学生さんがどのようなことに課題を感じているのか聞き取りをし、カリキュラムに組み込む予定です。コロナ以前は、学生のうちに学内での座学と実習での実践がつながって課題の抽出ができていました。しかし、いまは座学と実践がどのように関連しているのかに指導時間を費やす必要があると感じています。“これだけやっておけば大丈夫！”と自信をもってもらいたいです。

**Q.** 看護師として働き始める皆さんへメッセージをお願いします

**A.** 現場に出たら、先輩がたの技術や、患者さんとのかかわり方などをよく見て学び、学校で学んだことを照らし合わせてみてください。たくさんのこと学んできたと思います。自信を持って一緒に頑張りましょう。

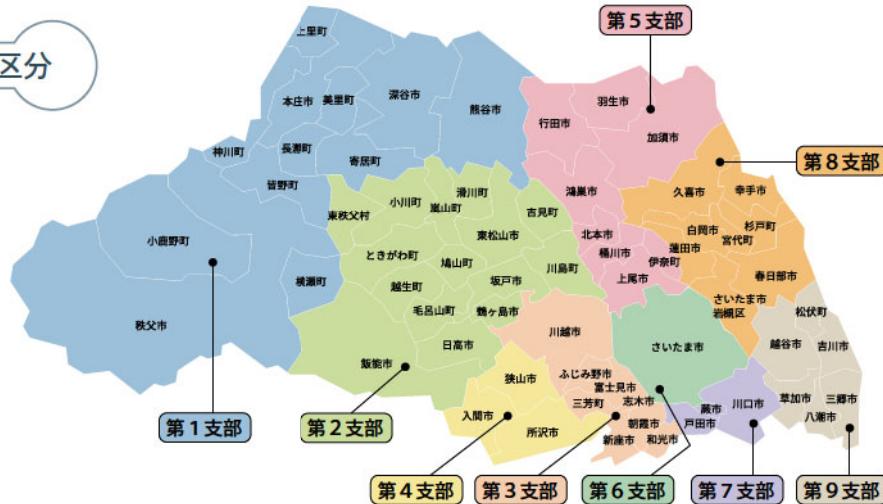
院内  
お二人の  
様子



# 支部再編

# 地域包括ケア体制の強化

現在の支部の地域区分



## 再編計画

R4.3.19現在であり  
検討に応じて変更する  
ことがあります

再編後の地域区分【予定】



## 二次医療圏における管内市町村一覧

\*支部名称及び地域区分の詳細は現在検討中

埼玉県二次医療圏		管内市町村
南部保健医療圏		川口市・蕨市・戸田市
南西部保健医療圏		朝霞市・志木市・和光市・新座市・富士見市・ふじみ野市・三芳町
東部保健医療圏		春日部市・越谷市・松伏町・草加市・八潮市・三郷市・吉川市
さいたま保健医療圏		さいたま市
県央保健医療圏		鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町
川越比企保健医療圏		東松山市・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・東秩父村・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・鳩山町・川越市
西部保健医療圏		所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市
利根保健医療圏		行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町
北部・秩父保健医療圏	北部保健医療圏	熊谷市・深谷市・寄居町・本庄市・美里町・神川町・上里町
北部・秩父保健医療圏	秩父保健医療圏	秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町

\*北部保健医療圏と秩父保健医療圏は1つの支部とする。

地域包括ケアを支えるための看護提供体制の推進のため、埼玉県看護協会・支部を、現在の9支部制より変更することとなりました。変更方針として、管内市町村の地域区分を埼玉県二次医療圏に合わせる案が理事会で承認されました。

令和4年度は、再編に向けて取り組み、令和5年4月1日から新体制で支部の活動を開始する予定です。

## 今後のスケジュール

R4(2022)年 上期	新支部規則の確定(名称、ほか)
6月	埼玉県看護協会通常総会
7月	支部予算・次年度支部役員体制について検討
10月	次年度新支部体制での事業内容について検討
R5(2023)年 1月	現支部体制の決算・新支部体制の予算準備
3月	新支部体制にむけての最終調整
4月1日	新支部体制スタート

### Message 1

埼玉県看護協会 会長 松田 久美子

本会の支部は、昭和56年通常総会において支部設立の承認を受け、昭和58年に8支部で活動をスタートしました。平成2年には、8支部から9支部に再編し現在の形となっています。各支部では、支部長を中心に総会、看護の日行事や研修会、研究発表会など地域の特性を生かした活動を行っていただいております。

今後は、地域包括ケアシステムの更なる強化のため、また看護職の皆さんに地域の保健・医療・福祉の中心として「看護の力」を発揮いただくために支部再編を実施することとなりました。

支部再編案の策定にあたり、支部長会で協議を重ね、理事会に諮り承認されました。今後は、新しい地域区分での体制構築に向けて看護管理者の皆さん、各支部に所属されている会員の皆さんのお力添えをいただき取り組んでいくこととなります。

令和5年度からのスタートに向けて皆さまのご協力をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

### Message 2

第4支部長 高野 紀子 氏

第4支部は、長い歴史の中で多施設および会員との緊密な連携が図られています。再編案によると、令和5年度からは二次医療圏・西部地区となり支部範囲が拡大し、会員数も約1.6倍に増加します。再編後は、ICTの活用などにより、関係強化、相互に状況を把握するなど積極的に努めることが必要です。多施設と看護職間の連携を強化することで、地区の抱えている医療・看護に関わる課題が明確になることを期待しています。

### Message 3

第5支部長 長澤 明子 氏

第5支部における支部再編後の区域は、この10年で高齢化率が約10%上がっており、この傾向は今後も続くことが予測されます。地域住民の生活圏における地域包括ケア体制を考えると、地域に暮らす人々の療養を支える連携や、継続的なかかわりのために、多職種が協働しネットワークを充実させていく必要があります。支部として、再編後は管内の病院や施設の紹介や講演会、学習会などの事業を企画し、看護職の交流を図る地域活動を行っていきたいと考えています。

### Message 4

埼玉県看護協会 副会長／埼玉県地域保健医療・地域医療構想協議会委員 柿澤 由紀子 氏

看護協会の重点事業の一つとして、「地域包括ケアを支えるための看護提供体制の推進」があげられています。埼玉県地域保健医療・地域医療構想は二次医療圏ごとに策定され、看護協会からは、各地域協議会委員として、地域の看護提供体制を検討し看護政策につなげ、地域住民の健康増進に寄与する目的で作業部会に参加しています。

これまで、協会の地区支部と二次医療圏の区域が異なる部分があり、圏域ごとの地域保健・医療・介護の情報共有や意見交換が不足していたため、会議の場で意見を述べることが難しい面がありました。地域における看護提供体制の強化推進のためには、圏域の行政（保健所等）職員や保健師と地区支部が協力して、日頃の看護活動等様々な連携や情報共有するための体制整備（ネットワーク作り）が必要です。協会の支部再編には、地区支部と医療圏が一致することで地域の連携強化が期待されます。支部再編へのご協力をお願い申し上げます。

## INFORMATION

### 令和4年度 埼玉県看護協会通常総会 開催

令和4年度 埼玉県看護協会通常総会は、昨今のCOVID-19の状況を鑑み、感染対策を考慮し例年より規模を縮小して開催します。

#### 開催

日 程：令和4年6月18日(土) 9:30より  
会 場：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）  
参加申し込み：Webで事前申込みを予定しています。詳細は後日、本会ホームページに掲載します。  
※恐れ入りますが、当日受付はございません。



埼玉県看護協会 <https://www.nurse-saitama.jp>

#### 委任状のご提出にご協力ください

当日ご出席されない会員さまにおかれましては、委任状のご提出をお願いしています。

5月中旬頃にお手元に「総会要綱」をお届けしますので、巻末の委任状をご活用いただき、5月27日(金)までに郵送いただけますようお願いします。

### 【訪問看護ステーション様】 ポータブル非常電源装置 寄贈のお知らせ

埼玉県看護協会では、  
県内の訪問看護ステーション様を  
対象とした寄贈を実施しています。

会員・非会員を問わず応募  
いただけますので、本会HP  
にてお申込みください。



[https://www.nurse-saitama.jp/portable\\_battery/](https://www.nurse-saitama.jp/portable_battery/)

#### 商品概要



長時間、さらに幅広い電化製品が使える！

大容量・高出力

ポータブル電源

JVC Powered by Jackery

■商品名/型番

ポータブル電源

型番:BN-RB10-C (1002Wh)

BN-RB10-Cを使ったときの想定使用時間



使用シーン 情報伝達ツール

防災

スマートフォン充電約56回・ノートパソコン約15時間

※計算上の値です使用する機器の状態は状況により変更します

#### 特徴

特徴②

特徴③

#### 信頼の国内メーカー品質モデル

大容量1002Wh、高出力1000W(瞬間最大2000W)

様々なUSB出力に対応

・USB-A×2(QC3.0×1)・USB-C×2

ACアウトレット×3

・RB6はアウトレット2つ

広報誌「さいたま」131号はいかがでしたか？アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼントが当たります。奮ってご参加ください。

- ◆応募締切：5/31(火)まで
- ◆抽選で30名様にクオカードをプレゼント

#### ▼アンケート内容

- 興味を引かれた記事はありましたか。
- 新年度を迎えると決意したことや今年度の目標をお聞かせください。
- 頑張っている自分への労いの言葉をお願いします。
- 本号へのご意見、ご感想をお聞かせください。
- プレゼントに応募される方は、お名前、郵便番号、住所をご入力ください。



QUOカード  
500円分  
プレゼント



回答はこちら



### 編集後記

#### 広報委員会

新年がスタートしました。資格を取得され、新たな一歩を踏み出された皆さんは、緊張と、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、一年前に入職された方と指導担当の先輩看護師にスポットを当て「互いが過ごした1年間を振り返る」をテーマにお話を伺いました。この4月に入職された新人の皆さんへのエールにもなっています。

今後も、自施設内の縦・横の連携、地域の看護職間の連携を強化して、より良い看護を提供するための努力を続けていきたいと考えます。

末筆になりますが、本号編集に際しご協力をいただきました皆さんに心から感謝申し上げます。



この印刷物は環境  
にやさしい「植物  
油インキ」を使用  
しています。



P.B10151